

品川区民祭りが第三日野小学校と池田山公園で開催されました。校庭がない間は変則的な開催となっていましたが、それも今年が最後。心配されたお天気ももちなおし、用意した食品も早々に完売する中、おやじたちの暑い夏がスタートをきりました。

品川区民まつり支援（7月30日）

曇りのち雨の天気予報も、雨雲を吹き飛ばすほどのおやじたちの熱気により、晴れ間が広がる良いお天気になりました。今年もおやじたちが担当するのは、会場の設営及び撤収、池田山公園の上部に設置される焼き場（焼きそば、トウモロコシ、磯辺餅など）です。



この日に使ったテントは全部で6張り、最新型から旧式のものまで、様々な大きさのテントをおやじたちは手際よく作り上げていきます。（撤収の際にも手際よくこなして이었습니다。）



熱い鉄板と向き合うおやじたち。美味しそうな湯気を横目に、すぐ隣では1パック100円で販売します。用意した250食は、12時半頃には完売してしまいました。午後はトウモロコシ、磯辺餅、そしてたこ焼きが大人気でした。これらも14時前には完売しました。

機材を品川区のトラックに積み込み、やっと長い一日が終わりました。この達成感が忘れられません。今年もいい仕事をさせて頂きました。



《編集後記》

新しい校庭もあと1ヶ月半程で完成するはず!? 来年からは、新校庭で盆踊りの櫓を組む作業から始まります。撤収作業も含めれば2日半の長丁場、複数日連続のイベントは実に5年ぶりとなります。おやじたちが楽しめる日数が増えるということですね。（文責 山田）